

資料名	みんなちがって、みんないい	出典	中学生の道徳2
主題名	他に学ぶ広い心	内容項目	2－(5)
日時		学年	2年

○ 主題設定の理由

・主題観

人にはそれぞれ個性があり、それぞれの立場がある。また、いろいろなものの見方や考え方がある。このことを理解した上で、それぞれの違いを尊重し、他の人の意見を謙虚に受け止め、積極的に他から学ぼうとすることが大切である。2年生は12月に修学旅行を控えている。これから修学旅行へ向けて、生徒が修学旅行に向けて主体的に取り組み、諸活動において意見を言い合い、認め合うことで修学旅行を成功させてほしいという願いのもと本主題を設定した。

・生徒の実態

本学級は、男子19名、女子19名の計38名からなる。全体的には明るく活発な生徒が多い。しかし、物事を自分中心に考えることが多く、他の生徒が困っていても関係ないふりをしたり相手にしない発言や行動をとったりする生徒が多い。道徳アンケートの結果において「同じ学年の誰に対しても、同じ態度で接することができる。」と回答した生徒が約50%となっている。本校区は1小1中であるため、人間関係が比較的固定されている傾向がある。自分と仲の良い生徒とそうでない生徒では接し方が違う傾向がある。そこで、どんな場面でも学年全体が団結・協力できるようになるために、もう一度自らを見直し、自己の向上を目指すとともに、他の意見や考え方に耳を傾けることができる人間としての成長を促したい。

・資料観（指導観）

指導にあたっては、まず、ものの見方・考え方には個人差があることを「月」のイメージを描かせ発表させ、気づかせた上で資料に入り、生徒に人物の立場を選択させて話し合いをさせる。資料「みんなちがって、みんないい」は、遠足の班行動という中学生には身近な題材である。班行動する中で、時間や規則を守って行動することを第一とする「僕」と自然の中で植物とのふれあいを大切にしたいという「吉川君」がそれぞれの立場でぶつかり合う。班長の「みんなちがって、みんないい」という言葉に「僕」は考えを変えていくという内容である。「僕」と「吉川君」の人物像を想起させ、自分はどちらのタイプの人なのかネームプレート形式で全員発表させて主張させる。人にはいろいろな見方・考え方があることに気付かせ、個性を尊重することの大切さにも気付かせたい。

ねらい	人のものに対するの見方、考え方には違いがあることに気付かせる。
資料 準備物	・資料「みんなちがって、みんないい」プリント ・ネームプレート・CD・歌詞カード

板 書 計	

【展開】

	学習内容・活動，生徒の反応	支援を主にした働きかけ	配 時
導 入	1 ものの見方，考え方には違いがあることに気付く。 月の絵を描いてみてください。	・どんな場面を想定して描いたのか聞き，イメージを膨らませます。	5分
展 開	2 本時のめあてを確認する。	・前半だけを読むことで，資料に出てくる人物像を把握させる。	10分
	3 資料「みんなちがってみんないい」の前半を読んで話し合う。 (発問1) 「僕」と吉川君はそれぞれどんな人だと思えるか。 〈僕（藤野君）〉・きまりを守ろうとする。 ・協力を大切にする。 ・どっちつかずなところがある。 〈吉川君〉・植物を大切にする。 ・自然に目をやるゆとりをもっていたい。・遠足を楽しみたい。	・二人の性格を考えさせることでそれぞれの個性を理解することができるようにする。 ・出てきそうな意見のフラッシュを用意しておく。	10分
	(発問2) あなたなら，僕（藤野君）と吉川君のどちらの気持ちかわかりますか。自分ならこちらと思うほうに自分の名前を書きましょう。そしてどうしてそちらを選んだのか発表しよう。 ・きまりを守ることが大切だと思うから。（藤野タイプ） ・好きなことに没頭するタイプだから。（吉川タイプ）	・黒板に自分の名前を貼らせ，全員発表の形式をとる。 ・理由についてはできるだけたくさん発表させることで，いろいろな考え方があることを理解させる。	5分
	(発問3) この後，班長の牧君はどんなことを言ったと思いますか。自分が牧君になったつもりで考えよう。 ・二人とも相手のことをもっと考えよう。 ・守ることはちゃんと守ろう。	・第三者として考えさせることで衝突した二人の関係を回復させる方法を客観的に考えさせ，お互いのいいところを認め合うことを見い出させる。	10分
4 資料の後半部分を読んで話し合う。 (発問4) 牧君の「みんなちがってみんないい」という言葉を聞いて僕の気持ちが楽になったのはなぜか。 ・落ち込んでいた自分のことも認めてもらったように思ったから。 ・一つのことにとこだわらなくてもいいと思ったから。	・後半部分を読み，班長の言葉を確認させる。 ・「僕」が自分のことも他人のことも認めるきっかけになったことに注目させる。	10分	
終 末	5 SMAP『世界に一つだけの花』の曲を聴きながら，歌詞の意味を考えさせ，今日の授業の感想をまとめる。	・人には個性があり，いろいろな考え方，感じ方があることを理解させ，それを尊重することの大切さに気付かせる。 ・生徒の反応を見て，理解したか確認する。また，感想を見て生徒の心の変化を見る。	10分
関 連	総合的な学習の「福祉」や，「伝統文化」の修学旅行の諸活動に関連している。 学級活動の諸活動に関連している。		

